



～バンダイこどもアンケートレポート Vol.21

## 「1ヶ月に外食する回数と行く店は？」

1ヶ月に1～3回ファミリーレストラン  
外食が好きなのは実はお母さん

この調査は雑誌誌上で当社が行っている、アンケート付きプレゼント企画への回答をまとめたものです。保護者を対象としたこどもに関する設問で、月1回の調査を行っています。質問内容は玩具に限定することなく、広い視野からこどもたちの生活に密着した生の声をまとめ、現代のこどもたちの実態をバンダイ流に解きあかしていこうと考えています。

### 【調査概要】

調査方法：雑誌広告でのアンケート付プレゼント企画によりハガキで募集

実施時期：1996年12月

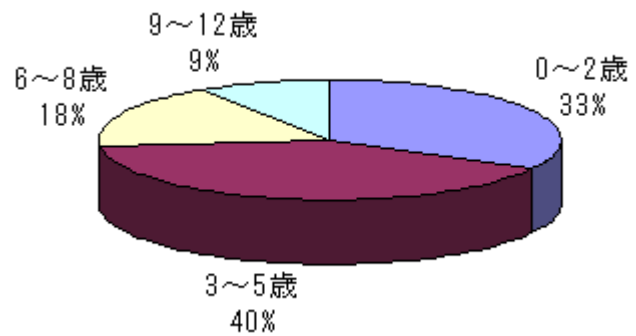
質問内容：1ヶ月に外食する回数と行く店は？

有効回答数：601人

男女総計 601人

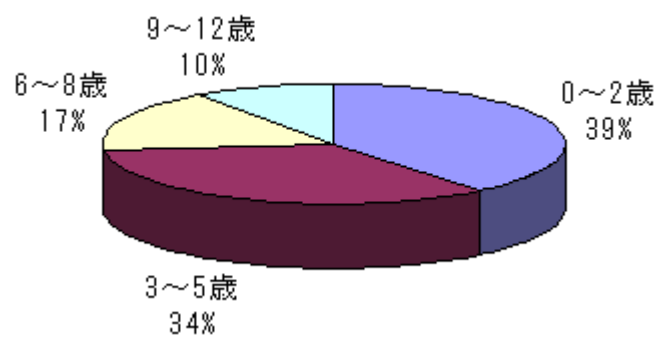
#### 男児

年齢内訳	人数
0～2歳	109人
3～5歳	133人
6～8歳	58人
9～12歳	30人
合計	330人



#### 女兒

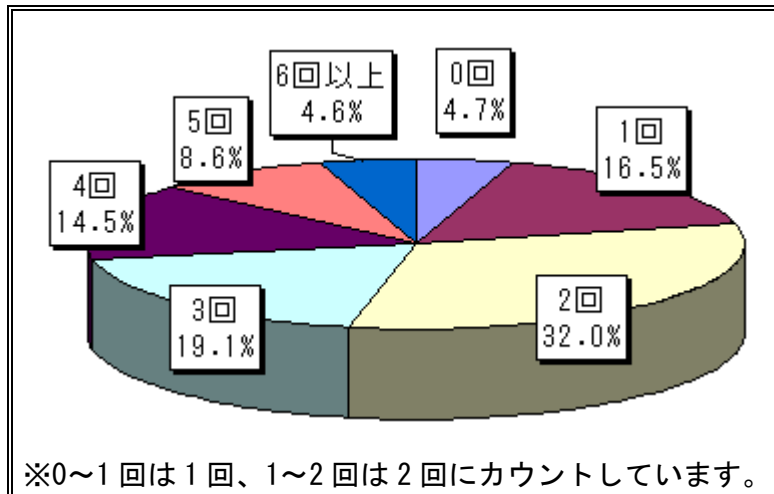
年齢内訳	人数
0～2歳	106人
3～5歳	92人
6～8歳	45人
9～12歳	27人
合計	271人



## <アンケート総合結果>

### ★一ヶ月に外食する回数（593人中）

回数	割合
0回	4.7%
1回	16.5%
2回	32.0%
3回	19.1%
4回	14.5%
5回	8.6%
6回以上	4.6%
合計	100.0%



### ★外食で行く店（938件中／複数回答含む）

お店	割合
ファミリーレストラン	31.8%
回転寿司	14.3%
焼き肉屋	9.7%
ラーメン屋	9.6%
ファーストフード	9.4%
うどん屋	8.3%
居酒屋	2.5%
そば屋	2.3%
中華料理屋	2.2%
お好み焼き屋	1.7%
和食屋	0.7%
デパートの食堂	0.1%
焼き鳥屋	0.1%
その他	5.9%

## <アンケート結果より>

### ★外食は1ヶ月に1~3回週末に。

アンケート調査結果によると、1ヶ月に外食する回数と行く店はこどもの年齢や性別によつての差は特に見られなかった。1ヶ月に外食する回数は1回~3回が全体の7割近くで、父親の会社が休みの週末に行くケースが多いという結果になった。

### ★行く店は「こどもが騒いでも気兼ねしない所」で選ぶ

外食で行く店としてはファミリーレストランが圧倒的に多く、他に名前のあがっている焼き肉屋、ラーメン屋、うどん屋等もチェーン店の名前が多かった。これはこどものいる家族が外食する際のポイントが、こどもが多少騒いだり動き回ったりしても気兼ねなくて済むかどうかを意識した結果で、「座敷がある」、「ボックス席がある」、「こども連れが多くいる店」といった視点で選んでいるようだ。本当は色々なお店に行きたいが、「子連れで迷惑をかけてしまうから...」と気遣っている様子がうかがえる。

意外に多かったのが回転寿司で、これは回るベルトから寿司をとる行為がこどもにとって楽しいということ、そして値段も手頃だからではないだろうか。

### ★外食を一番楽しみにしているのはお母さん

アンケート調査に寄せられたコメントを読んでいると、実は外食を一番楽しみにしているのは母親であるということがわかった。普段食事の準備や後かたづけ、こどもの世話に追われている母親にとって、外食は貴重な息抜きの場になっているようだ。一方父親の中には「休日は家でゆっくりしたい」派も多いらしく、母親からそのことを嘆く声も多く見られた。

※ このアンケートレポートに関しては「子ども調査研究所・渡部 尚美」さんから以下のコメントを  
いただいております。

### ■親子で外食する機会

最近の若い親とその子どもたちは、地域社会との関わりの少ない生活を送っています。

父親の転勤などで、見知らぬ土地に突然引っ越した家庭は、地域の人にも祖父母や親戚にも頼ることのできない状態で子育てをすることになります。こうした環境の中で、特にお母さんと子どもがマンションの密室の中で一日のほとんどを過ごし、親子の関係が煮詰まってしまうことによるストレスが、お母さんたちを悩ませています。

親子で散歩をしたり公園に行ったり、そのついでにファミリーレストランやファーストフード店に立ち寄りしたりすることは、そうした閉塞した生活を少しでも風通しのよいものにするために欠かせない行動といえるでしょう。そういった目的ですので、子連れでも気兼ねせずに過ごせるお店が選ばれています。ストレス解消のための行動が、また新たなストレスを生んでしまっただけでは何にもなりません。

お母さんが機嫌がよければ、子どもたちもウキウキします。だから子どもにとっての外食は「食べる遊園地」にでも行くような楽しさがあります。お子さまランチに付いてくるおもちゃ、回転寿司の遊園地気分など、家庭での食事にはない特別な楽しさを味わっているのです。